

令和3年度 道路改良事業完成箇所の整備効果

事業名称	市道谷津第146号線金沢区谷津町道路改良事業及び能見台第2踏切拡幅事業		
事業期間	平成28年度～令和3年度	事業箇所	金沢区谷津町236番
事業費	85,384千円(市道谷津第146号線金沢区谷津町道路改良事業)		
事業内容	踏切拡幅及び踏切前後道路拡幅 整備延長L≒50m 計画幅員7.0m(車道5.0m、歩道2.0m)、現況幅員4.2m(車道のみ)		
事業効果	(実施前) 市道谷津第146号線は、幅員が狭いことから、自動車の対面通行ができず歩行者空間も確保されておらず、危険な状態でした。		
	(実施後) 実施前4.2mであった前後道路の幅員を7.0mまで拡幅し、国道16号との接続部の道路の南側に幅員2.0mの歩道を整備し、歩車道分離を実施しました。また、踏切についても、前後道路に合わせ、踏切幅員を7.0mに拡幅し、金沢文庫駅側に幅員2.0mの歩行者空間を整備しました。		
	[効果] 踏切内の歩行者通路部分にカラー化を実施、踏切の前後道路に歩道を設置することで歩行者の安全性が向上しています。また踏切の拡幅と前後道路の車道を拡幅することで、車両の通行が円滑になりました。		
	[地元町内会等の意見等] 歩道を整備したことで歩行者は安全に通れるようになり、車両も相互に通れるので利便性が良くなりました。		
	令和3年6月23日に踏切の拡幅が完了しました。		



実施前

実施後